

授 業 科 目 の 概 要

科 目 名	内 容 <small>※授業内容は変更になる場合があります。</small>
文学	日本の近現代文学はいかなる内実を持ち、そこにいかなる価値を見出せるのか。「文学」では、明治以降の詩歌、小説、童話など具体的な作品を概観しながら、文学の面白さやその価値にふれる。その際、作品個々にアプローチする方法を紹介し、学生自身が文学を主体的に読む姿勢を養う。また、映画やマンガ、アニメーションなども教材として取り上げ、文学が周辺分野といかに関わっているのかも確かめる。それらによって、文学を分析するための観点を具体的に教授する。
保育原理	本科目は、保育者になるための最低限の知識、理論やスタンスを学習し、保育現場における原理と特性、環境、方法について理解していく。具体的には、特に保育思想とその歴史の変遷についてを中心的に学びながら、現代における様々な保育問題について理解する。そしてその上で、より実践的な視点から、保育者として、現場においてどう活かすのかを個々の学生に考えてもらうことをねらいとしている。さらに、保育の現状と課題や問題点、諸外国の状況についても言及する。
保育者論	本科目は、保育者という仕事の魅力ややりがい、意義や重要性、役割等様々な側面を理解するために、できるだけ実践の事例を取り上げて、講義を進める。幼稚園教諭、保育士を包括して保育者と理解したうえで、幼稚園教諭と保育士の違い、幼稚園教諭、保育所保育士、施設保育士それぞれにおける保育者の基本的考え方やあり方について学ぶ。保育者の役割と倫理、制度的位置づけ、保育者の専門性、専門職としての成長について学ぶ。加えて、幼稚園、保育所等からゲストスピーカーを招き、現場の保育者の専門性、成長、課題等について学ぶ予定である。
子どもの保健	現在の小児保健の現状と子どもの心身の健康増進を図る保健活動について学ぶ。保育専門職として、平均的な子どもの発達と評価方法を理解し、子どもの成長・発達に関する基礎的な知識について学ぶ。また、この講義では子どもの精神保健についても理解を深めていく。
保育内容総論 I	幼稚園の教員免許取得に必要な「教育課程及び指導法に関する科目」及び保育士資格の取得に必要な「保育の内容・方法に関する科目」に対応する科目である。本科目は、先ず「保育内容」の概要を説明し、その後、基本的な「保育内容」についての状況や問題点等を講義、グループディスカッションなどを通して検討する。なるべく、最新の保育内容の現状についても取り上げる。
教育原理	西洋と我が国における教育の理念、教育思想の歴史的、思想的展開を手がかりに、教育思想や学校や家族、社会における教授—学習の本質を理解する。さらにそれをとおして正しい教育観や子ども観、学校観を形成する。さらに、問題解決学習や参加型メディア教育における学びを手がかりに、学習の意義や学校における教授—学習の在り方を具体的に理解する。
教育保育課程論	幼稚園の教員免許取得に必要な「教育課程及び指導法に関する科目」及び保育士資格の取得に必要な「保育の内容・方法に関する科目」に対応する科目である。本科目は、幼稚園・保育所の教育（保育）がどのような道筋をたどって進められるかを、全体的な計画を示す教育課程（保育課程）と、それを具体化した指導計画について、具体例を示しながら講義を行い、各自指導計画の内容を理解し、作成方法を学ぶことを目的とする。また、保育の省察および記録、保育者の自己評価についても理解し、保育専門職の実践力を学ぶ。

科目名	内 容 <small>※授業内容は変更になる場合があります。</small>
乳児保育	<p>乳児期は、人間形成の基礎ができる重要な時期である。乳児を取り巻く環境を踏まえ、乳児保育の歴史的変遷や母子保健の統計から現状を理解する。保育所や乳児院で乳児保育（3歳未満児）を担当する保育士として、必要な保育の理論や知識、技術的な基本スキルについて学ぶ。乳児期（3歳未満児）の成長や発達、生活、遊び、環境、保健等についての基本的な知識を身に付けるとともに、低年齢児の保育の概念と意義、保育者としての関わりについて講義や演習を通して学ぶ。</p>
日本の言語と文化Ⅰ	<p>近代小説を題材に、自ら問題を発見しながら作品を読み解く方法と、その読解を説得的に他者に伝える力を養うことを目標とする。言葉の連なりが生み出す意味作用に対する洞察力や、物語の構造を把握する分析力を磨く。それぞれの読解をもとに発表やディスカッションを行うことで、文学作品について自らの考えを的確に表現したり、他者の伝えようとしている内容を正確に把握したりする力を培う。また、長編小説を講読することにより、物語がいかにか小説を駆動し、小説がいかにか物語から力を得ているか、具体的に講義する。</p>
文学と文化Ⅱ (日本近代文学B)	<p>日本の文化が育んできた日本語とは、言語としてどのような特徴を持つのか。この授業では日本語の基本的な特徴を音声・音韻、文字・表記、語彙・意味、文法の面から学ぶ。アクセントとイントネーション、漢字と仮名、和語・漢語・外来語、語と文など日本語の一般的特徴を学んだうえで、音韻の変遷や万葉仮名と上代特殊仮名遣いや男女の呼称・親族語彙の変遷、動詞活用の変遷などの歴史的側面についても解説する。そのことを通して、日本語についての理解を深める。</p>